

割引債ファクトシート

信用力の高い短期投資の機会

IFC割引債

IFCは2009年にディスカウント・ノート（割引債）・プログラムを開始し、特定の貿易金融やサプライチェーン・イニシアティブを支援するための、追加資金への対応と流動性管理を行ってきました。

また、本プログラムにより、IFCは国際機関として初めて、オフショア人民元建て割引債を導入し、顧客への短期現地通貨建ての融資供与の可能性を拡大することが可能になりました。これは、投資家に短期投資のための安全な手段を提供すると同時に、新興市場における開発プロジェクトに資金を提供するための重要な金融ソリューションでもあります。

2024年度、IFCは77億ドルの割引債を発行しています。2024年6月30日現在、このプログラムの残高は23億ドルに達しています。

2010年度から2024年度の期間、IFCは年間凡そ120億ドルを調達



プログラムの概要

- 米ドル及び人民元でご利用いただけます。
- 満期は翌日物から360日の範囲です。
- 最低注文額は、満期日毎に額面金額合計100,000ドルです。
- 13のディーラーを通じて提供されます。
- bearer formにてのみ使用できます。
- Bloomberg IFC<go>11及びADN<go>8に日々の価格を掲載しています。
- 米ドルの割引債はFedwire（フェドワイヤー）で決済し、人民元は香港のリアルタイムグロス決済（RTGS）により決済します。

ディーラー及び財務代理人

米ドル建て割引債のディーラー

- Barclays Capital
- BofA Securities
- CastleOak
- Jefferies
- JP Morgan
- Mesirow
- Mizuho
- Nomura
- UBS
- Wells Fargo

ニューヨーク連邦準備銀行が財務代理人となります。

人民元建て割引債のディーラー

- Standard Chartered Bank
- HSBC
- Mizuho
- Nomura
- JP Morgan
- Credit Agricole

IFCの人民元建て割引債は、セントラル・マネーマーケッツ・ユニット（Central Moneymarkets）、ユーロクリア（Euroclear）、クリアストリーム（Clearstream）を通じて清算され、香港のリアルタイムグロス決済により決済されます。シティ（Citi）が財務代理人となります。

IFCについて

世界銀行グループの一員であるIFCは、新興市場の民間セクターに特化した世界最大規模の開発機関です。途上国で市場と機会を創出するため、IFCは持てる資金、知見そして影響力を活かし、世界100カ国以上で活動しています。居住可能な地球において貧困のない世界の実現に向け、民間セクターによる解決策の活用や民間資金の動員に取り組み、2024年度、IFCは途上国の民間企業と金融機関に対し過去最高となる560億ドルの投融資を承認しました。



IFCの信用プロフィールは、強固な資本基盤、非常に強力な流動性及び資金調達ポジション、強力なリスク管理、並びにIFCを支援する強い意欲と能力を持つ高格付株主の存在を反映しています。

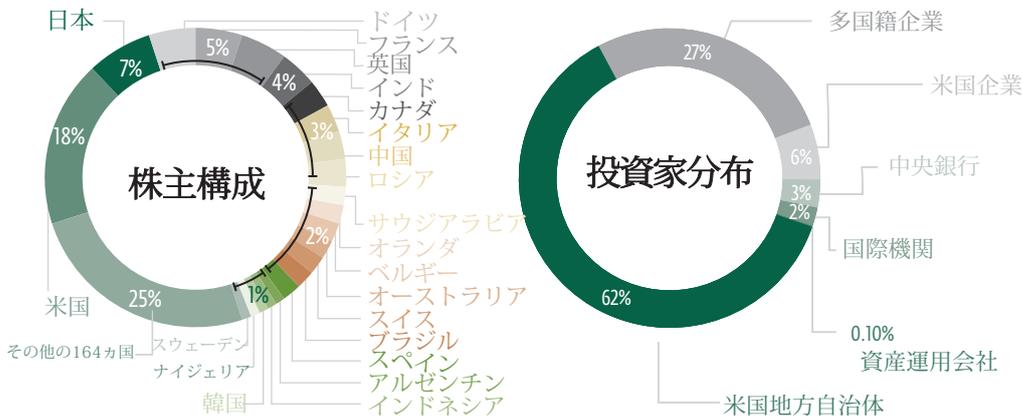
MOODY'S INVESTOR SERVICES, IFC'S CREDIT OPINION, January 2024.

S&Pの安定的 (stable) との見通しは、IFCが、大きな資本、強固な流動性及びリスク管理方針を維持するとのS&Pグローバル・レーティングの見方を反映しています。近年実施した運営及び金融モデルの改善により、更に高い水準での民間資本の動員を可能にし、IFCはその使命を達成し続け、居住可能な地球で極度の貧困を撲滅し繁栄の共有を促進するOne World Bank戦略において中心的な役割を果たすことを期待しています。

S&P, GLOBAL RATINGS, IFC, March 2024

IFCの株主

2024年度 投資家分布



私たちの提供する価値

- 世界銀行グループの一員であるIFCの使命は、居住可能な地球上における、①極度の貧困の撲滅及び②繁栄の共有の促進です。
- IFCは、開発途上国の民間セクターへの投資を通じて、持続可能な成長を促します。
- IFCは、60年以上に亘って、新興市場における経済成長と発展を支援するために、資本市場における資金を動員してきました。
- IFCは、経済・金融の不確実性が高まる中、景気循環に対抗する（カウンターシクリカルな）役割も果たしています。
- また、IFCは、再生可能エネルギー、農業、健康、教育、金融市場等、幅広いセクターで発展途上国にアドバイザーサービスを提供しています。

AAA格付を有するIFCの強み

- 株主は186カ国の加盟国政府であり、資本金の50%以上をAAA/AA格の国々が出資
- 設立（1956年）以降の着実な利益の計上による内部留保の蓄積により、強固な資本基礎を確立
- 非常に保守的な流動性カバレッジ比率(LCR)及びレバレッジ比率を備えた実質的な流動性バッファを有する
- グローバルな資本市場において多様な投資家へのアクセスを有する
- 世界118カ国、2,000社以上の企業に投融資を行い、高度に分散されたポートフォリオを有する
- 1989年の最初の格付取得以来、S&P及びムーディーズより一貫してAAA/Aaaの格付評価を維持
- バーゼル規制の下でIFCのリスクウェイトは0%

この文書は、IFCが発行する債券の購入を提案・推奨するものではありません。

Photo credit: IFC/Emídio Jozine

IFC財務部門の連絡先

資金調達グローバルヘッド

Flora Chao | fchao@ifc.org

割引債

Umpai Israngkura Na Ayudhya | Senior Financial Officer | uisrangkuranaayudhya@ifc.org

ワシントン D.C.

Yuri Kuroki
Head of Funding - Americas
ykuroki@ifc.org

Zauresh Kezheneva
Financial Officer
zkezheneva@ifc.org

ワシントンD.C.

Investor Relations

Ayelet Perlstein
Head of Investor Relations
aperlstein@ifc.org

Obert Limbani
Associate Financial Officer
olimbani@ifc.org

Marsha Monteiro
Financial Analyst
mmonteiro@ifc.org

ロンドン

Elena Panomarenko
Head of Funding - Europe
epanomarenko@ifc.org

Roland Maassen
Associate Financial Officer
rmaassen@ifc.org

Investor Relations

Laura Stirling
Digital and Communication Coordinator
lstirling@ifc.org

シンガポール

Marcin Bill
Head of Funding - Asia
mbill@ifc.org

Hiroyasu Hirano
Financial Officer
hhirano@ifc.org

東京

Investor Relations

安井 豊
Senior Financial Officer
yyasui@ifc.org